

農林水産省登録第 23807号

500ml入  
(25,000頭入り)

天敵製剤

# スワマイト<sup>®</sup>

## スワルスキーカブリダニ剤

【有効成分】スワルスキーカブリダニ 50頭/ml

【その他の成分】ネッタイチビコナダニ、ふすま、おがくず等

【性状】淡褐色細粒

製造場：株式会社アグリ総研 第二事業所 茨城県稲敷市下太田 4611-6  
株式会社アグリ総研 稲敷事業所 茨城県稲敷市沼田 2629-1  
出光興産株式会社 つくば工場 茨城県つくば市緑ヶ原 2-1

販売：株式会社アグリセクト 茨城県稲敷市沼田 2629-1

ラベルをよく読む。記載以外には使用しない。  
小児の手の届くところには置かない。

### 適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫	使用量	使用時期	使用回数	使用方法	スワルスキーカブリダニを含む農薬の総使用回数
野菜類 (施設栽培、ただし、 トマト、ミニトマトを 除く)	コナジラミ類 アザミウマ類	25,000 ～ 50,000 頭 / 10a	発生直前～ 発生初期	-	放飼	-

### ⚠ 効果・葉害等の注意

- 本剤はコナジラミ類・アザミウマ類を捕食する天敵であるスワルスキーカブリダニを含有する製剤である。
- 容器内でのスワルスキーカブリダニの生存日数は短いので、入手後はすみやかに使用し、使いきることを。
- 容器内でスワルスキーカブリダニが片寄っている場合があるので、使用の際は容器をゆっくり回転させ均一に混在させた後に、所定量を放飼すること。
- 対象害虫の密度が高まってからの放飼は、十分な効果が得られないので、対象害虫の発生前から発生初期に、最初の放飼をすること。
- 有効な天敵密度を保つため、1～2週間間隔で複数回放飼すること。
- 放飼は圃場内にできるだけ均一に行うことを原則とするが、害虫の発生にむらがある場合は発生の多いところに重点的に放飼すること。
- スワルスキーカブリダニの活動に影響を及ぼすおそれがあるので、本剤の使用期間中に他剤を処理する場合は十分に注意すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

### ⚠ 安全使用上の注意

- アレルギー体質の人は取扱いに十分注意。

保管…本剤は天敵生物であり、生存日数が短いので、入手後直ちに使用し、保存しないこと。